

(別紙)

仕 様 書

1. 検 体

八雲下水浄化センター放流水及び脱水汚泥
熊石浄化センター放流水及び脱水汚泥
落部地区農業集落排水施設放流水及び脱水汚泥
最終処分場排水及び地下水（上下流2箇所）

2. 測定項目及び回数

別紙各水質分析仕様書による。

3. サンプルング

下水処理施設関係のサンプルングは、乙の指示により甲が行う。ただし、これに係る経費は乙の負担とする。最終処分場について11月のサンプルングは乙が行ない、毎月のサンプルングについては、甲が実施する。

4. 報告書の提出

基本的にサンプルング後、30日以内とする。最終処分場について、毎月の検査はサンプルング後、10日以内に実施し速やかに報告すること。

提 出 部 数 2部とする。

八雲下水浄化センター 水質精密分析仕様書

1. 分析項目

項 目	番号	放流水検査回数等			根拠法令			汚泥検査 11月～12月
		8月	2月	2回/月	9条の4	別表1	別表2	
カドミウム及びその化合物	1	○	○		○			○
シアン化合物	2	○	○		○			○
有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン)	3	○	○		○			○
鉛及びその化合物	4	○	○		○			○
六価クロム化合物	5	○	○		○			○
砒素及びその化合物	6	○	○		○			○
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(総水銀)	7	○	○		○			○
アルキル水銀化合物	8	○	○		○			○
PCB	9	○	○		○			○
トリクロロエチレン	10	○	○		○			○
テトラクロロエチレン	11	○	○		○			○
ジクロロメタン	12	○	○		○			○
四塩化炭素	13	○	○		○			○
1,2-ジクロロエタン	14	○	○		○			○
1,1-ジクロロエチレン	15	○	○		○			○
シス-1,2-ジクロロエチレン	16	○	○		○			○
1,1,1-トリクロロエタン	17	○	○		○			○
1,1,2-トリクロロエタン	18	○	○		○			○
1,3-ジクロロプロペン	19	○	○		○			○
チウラム	20	○	○		○			○
シマジン	21	○	○		○			○
チオベンカルブ	22	○	○		○			○
ベンゼン	23	○	○		○			○
セレン	24	○	○		○			○
1,4-ジオキサン	25	○	○		○			○
ほう素及びその化合物	26	○	○		○			
ふっ素及びその化合物	27	○	○		○			
フェノール類含有量	28	○	○		○			
銅含有量	29	○	○		○			
亜鉛含有量	30	○	○		○			
溶解性鉄含有量	31	○	○		○			
溶解性マンガン含有量	32	○	○		○			
クロム含有量	33	○	○		○			
水溶性亜鉛含有量	34	○	○					
全窒素	35	○	○					
全りん	36	○	○					
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	37	○	○	○			○	
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)								
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物						○		
硝酸性窒素	38	○	○	○				
亜硝酸性窒素	39	○	○	○				
アンモニア性窒素	40	○	○	○				

2. 測定項目及び回数

- ・放流水は8月と2月の年2回とし、「水質精密分析項目」NO1～40の40項目とする。
- ・検査項目NO37～40の4項目については月2回とする。
- ・汚泥検査は11月～12月の年1回とし、「水質精密分析項目」NO1～25の25項目とする。

3. サンプルング

- ・サンプルングについては受託者の指示により排出者が行う。但し、これに係る経費は受託者の負担とする。
- ・施設管理委託業者 (株) データベース

八雲下水浄化センター 住所 二海郡八雲町三杉町20番地6
電話 0137-62-4037

4. 報告書の提出

- ・サンプルング後、30日以内とする。
- ・提出部数は2部とする。(役場・処理場 各1部)

熊石浄化センター 水質精密分析仕様書

1. 分析項目

項 目	番号	放流水検査回数等			根拠法令			汚泥検査 11月～12月
		8月	2月		9条の4	別表1	別表2	
カドミウム及びその化合物	1	○	○		○			○
シアン化合物	2	○	○		○			○
有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン)	3	○	○		○			○
鉛及びその化合物	4	○	○		○			○
六価クロム化合物	5	○	○		○			○
砒素及びその化合物	6	○	○		○			○
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(総水銀)	7	○	○		○			○
アルキル水銀化合物	8	○	○		○			○
PCB	9	○	○		○			○
トリクロロエチレン	10	○	○		○			○
テトラクロロエチレン	11	○	○		○			○
ジクロロメタン	12	○	○		○			○
四塩化炭素	13	○	○		○			○
1,2-ジクロロエタン	14	○	○		○			○
1,1-ジクロロエチレン	15	○	○		○			○
シス-1,2-ジクロロエチレン	16	○	○		○			○
1,1,1-トリクロロエタン	17	○	○		○			○
1,1,2-トリクロロエタン	18	○	○		○			○
1,3-ジクロロプロペン	19	○	○		○			○
チウラム	20	○	○		○			○
シマジン	21	○	○		○			○
チオベンカルブ	22	○	○		○			○
ベンゼン	23	○	○		○			○
セレン	24	○	○		○			○
1,4-ジオキサソ	25	○	○		○			○
ほう素及びその化合物	26	○	○		○			
ふっ素及びその化合物	27	○	○		○			
フェノール類含有量	28	○	○		○			
銅含有量	29	○	○		○			
亜鉛含有量	30	○	○		○			
溶解性鉄含有量	31	○	○		○			
溶解性マンガン含有量	32	○	○		○			
クロム含有量	33	○	○		○			
水溶性亜鉛含有量	34	○	○					
全窒素	35	○	○					
全りん	36	○	○					
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	37	○	○				○	
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)								
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物							○	
硝酸性窒素	38	○	○					
亜硝酸性窒素	39	○	○					
アンモニア性窒素	40	○	○					

2. 測定項目及び回数

- ・ 放流水は8月と2月の年2回とし、「水質精密分析項目」NO1～40の40項目とする。
- ・ 汚泥検査は11月～12月の年1回とし、「水質精密分析項目」NO1～25の25項目とする。

3. サンプルング

- ・ サンプルングについては受託者の指示により排出者が行う。但し、これに係る経費は受託者の負担とする。
- ・ 施設管理委託業者 三菱化工機アドバンス(株)

熊石浄化センター 住所 八雲町熊石黒岩町93番地2
電話 01398-3-8980

4. 報告書の提出

- ・ サンプルング後、30日以内とする。
- ・ 提出部数は2部とする。(役場・処理場 各1部)

落部地区農業集落排水施設 水質精密分析仕様書

1. 分析項目

項 目	番号	放流水検査回数等			根拠法令			汚泥検査 11月～12月
		11月	月		9条の4	別表1	別表2	
カドミウム及びその化合物	1	○			○			○
シアン化合物	2	○			○			○
有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン)	3	○			○			○
鉛及びその化合物	4	○			○			○
六価クロム化合物	5	○			○			○
砒素及びその化合物	6	○			○			○
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(総水銀)	7	○			○			○
アルキル水銀化合物	8	○			○			○
PCB	9	○			○			○
トリクロロエチレン	10	○			○			○
テトラクロロエチレン	11	○			○			○
ジクロロメタン	12	○			○			○
四塩化炭素	13	○			○			○
1,2-ジクロロエタン	14	○			○			○
1,1-ジクロロエチレン	15	○			○			○
シス-1,2-ジクロロエチレン	16	○			○			○
1,1,1-トリクロロエタン	17	○			○			○
1,1,2-トリクロロエタン	18	○			○			○
1,3-ジクロロプロペン	19	○			○			○
チウラム	20	○			○			○
シマジン	21	○			○			○
チオベンカルブ	22	○			○			○
ベンゼン	23	○			○			○
セレン	24	○			○			○
1,4-ジオキサン	25	○			○			○
ほう素及びその化合物	26	○			○			
ふっ素及びその化合物	27	○			○			
フェノール類含有量	28	○			○			
銅含有量	29	○			○			
亜鉛含有量	30	○			○			
溶解性鉄含有量	31	○			○			
溶解性マンガン含有量	32	○			○			
クロム含有量	33	○			○			
水溶性亜鉛含有量	34	○						
全窒素	35	○						
全りん	36	○						
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	37	○					○	
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)								
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物						○		
硝酸性窒素	38	○						
亜硝酸性窒素	39	○						
アンモニア性窒素	40	○						

2. 測定項目及び回数

- ・ 11月の年1回とし、「水質精密分析項目」NO1～40の40項目とする。
- ・ 汚泥検査は11月～12月の年1回とし、「水質精密分析項目」NO1～25の25項目とする。

3. サンプルング

- ・ サンプルングについては受託者の指示により排出者が行う。但し、これに係る経費は受託者の負担とする。
- ・ 施設管理委託業者 (株) データベース (連絡先 電話 0137-62-4037)
落部地区農業集落排水施設 住所 二海郡八雲町落部11番地

4. 報告書の提出

- ・ サンプルング後、30日以内とする。
- ・ 提出部数は2部とする。(役場・処理場 各1部)

最終処分場浸出水水質検査分析仕様書

1. 分析項目

項 目	番号	排水水質 検査回数等		地下水水質 検査回数等		浸出水 原水	浸出水 処理水	地下水 上流・下 流 (2箇所)
		11月		11月		1回/月	1回/月	1回/月
カドミウム及びその化合物	1	○		○				
シアン化合物	2	○		○				
有機りん化合物(パラチオン、メチルパラチオン)	3	○						
鉛及びその化合物	4	○		○				
六価クロム化合物	5	○		○				
砒素及びその化合物	6	○		○				
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(総水銀)	7	○		○				
アルキル水銀化合物	8	○		○				
PCB	9	○		○				
トリクロロエチレン	10	○		○				
テトラクロロエチレン	11	○		○				
ジクロロメタン	12	○		○				
四塩化炭素	13	○		○				
1,2-ジクロロエタン	14	○		○				
シス-1, 2-ジクロロエチレン		○						
1,1-ジクロロエチレン	15	○		○				
1,2-ジクロロエチレン	16			○				
1,1,1-トリクロロエタン	17	○		○				
1,1,2-トリクロロエタン	18	○		○				
1,3-ジクロロプロペン	19	○		○				
チウラム	20	○		○				
シマジン	21	○		○				
チオベンカルブ	22	○		○				
ベンゼン	23	○		○				
セレン及びその化合物	24	○		○				
クロロエチレン	25			○				
1,4-ジオキサン	26	○		○				
ほう素及びその化合物	27	○						
ふっ素及びその化合物	28	○						
フェノール類含有量	29	○						
銅含有量	30	○						
亜鉛含有量	31	○						
溶解性鉄含有量	32	○						
溶解性マンガン含有量	33	○						
クロム含有量	34	○						
窒素含有量	35	○				○	○	
りん含有量	36	○						
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油類)	37	○						
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油脂類)								
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物								
硝酸性窒素	38	○						
亜硝酸性窒素	39	○						
アンモニア性窒素	40	○						
水素イオン濃度(pH)	41	○				○	○	
生物化学的酸素要求量(BOD)	42	○				○	○	
化学的酸素要求量(COD)	43	○				○	○	
浮遊物質(SS)	44	○				○	○	
大腸菌群量	45	○					○	
ダイオキシン類	46	○		○				
塩化物イオン	47							○

2. 測定項目及び回数

- ・ 11月の年1回とし、「水質精密分析項目」NO1～46の46項目とする。
- ・ 毎月1回は、「水質精密分析項目」NO35, NO41～45、47の7項目とする。

3. サンプルング

- ・ 11月のサンプルングについては受託者が採取する。
- ・ 毎月のサンプルングは、委託者が実施する。

施設名 八雲町一般廃棄物最終処分場及び浸出水処理施設
住 所 二海郡八雲町黒岩482番地 電話 0137-68-2833

4. 報告書の提出

- ・ 年1回の検査項目はサンプルング後、30日以内とする。毎月の検査はサンプルング後、10日以内に実施し速やかに報告すること。
- ・ 提出部数は2部とする。(役場・処分場 各1部)

下水処理場法流水分析方法一覧表

No.	分析項目	分析試験方法	出典	定量下限値	単位
1	カドミウム及びその化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 55. 3	0.01	mg/L
2	シアン化合物	4-ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	JIS K 0102, 38. 1. 2 38. 3	0.1	mg/L
3	有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	昭和49年環告64号、付表1	0.1	mg/L
4	鉛及びその化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 54. 3	0.01	mg/L
5	六価クロム化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 65. 2. 4前処理65. 1. 4	0.05	mg/L
6	砒素及びその化合物	水素化合物発生原子吸光法	JIS K 0102, 61. 2	0.01	mg/L
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	原子吸光法	昭和46年環告59号、付表1	0.0005	mg/L
8	アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法 薄層クロマトグラフ-原子吸光法	昭和46年環告59号、付表2 昭和49年環告64号、付表3	0.0005	mg/L
9	ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	昭和46年環告59号、付表3	0.0005	mg/L
10	トリクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.03	mg/L
11	テトラクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.01	mg/L
12	ジクロロメタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.02	mg/L
13	四塩化炭素	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.002	mg/L
14	1,2-ジクロロエタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.004	mg/L
15	1,1-ジクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.02	mg/L
16	シス-1,2-ジクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.04	mg/L
17	1,1,1-トリクロロエタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.3	mg/L
18	1,1,2-トリクロロエタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.006	mg/L
19	1,3-ジクロロプロペン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.002	mg/L
20	チウラム	固相抽出 (HPLC法)	昭和46年環告59号、付表4	0.006	mg/L
21	シマジン	固相抽出 (GC法)	昭和46年環告59号、付表5 第2	0.003	mg/L
22	チオベンカルブ	固相抽出 (GC法)	昭和46年環告59号、付表5 第2	0.02	mg/L
23	ベンゼン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.01	mg/L
24	セレン及びその化合物	水素化合物発生原子吸光法	JIS K 0102, 67. 2	0.01	mg/L
25	ほう素及びその化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 47. 3	0.1	mg/L
26	ふっ素及びその化合物	吸光光度法	JIS K 0102, 34. 1	0.1	mg/L
27	硝酸性窒素	ブルシン法	下水試験方法 第2編第2章第27節1	0.2	mg/L
28	亜硝酸性窒素	N-(1-ナフチル)エチレンジアミン吸光光度法	下水試験方法 第2編第2章第26節1	0.2	mg/L
29	アンモニア性窒素	中和滴定法	JIS K 0102, 42. 1及び42. 3	0.7	mg/L
30	フェノール類含有量	吸光光度法	JIS K 0102, 28. 1	0.5	mg/L
31	銅含有量	ICP発光分析法	JIS K 0102, 52. 4	0.01	mg/L
32	亜鉛含有量	ICP発光分析法	JIS K 0102, 53. 3	0.01	mg/L
33	水溶性亜鉛	ICP発光分析法	JIS K 0102, 53. 3	0.01	mg/L
34	溶解性鉄含有量	ICP発光分析法	JIS K 0102, 57. 4	0.05	mg/L
35	溶解性マンガン含有量	ICP発光分析法	JIS K 0102, 56. 4	0.01	mg/L
36	クロム含有量	ICP発光分析法	JIS K 0102, 65. 1. 4	0.05	mg/L
37	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	抽出・重量法	昭和49年環告64号、付表4	0.5	mg/L
38	窒素含有量	銅・カドミウムカラム還元法	JIS K 0102, 45. 4	0.05	mg/L
39	燐含有量	ペルオキシ二硫酸カリウム分解法	JIS K 0102, 46. 3. 1	0.003	mg/L
40	1,4-ジオキサン	ページ-トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0102. 47. 1, 47. 3又は47.	0.005	mg/L

※分析試験方法は指定ではなく参考であり、
法的に認められた試験方法で定量下限値を満たす試験方法とする。

※機器装置等の省略

GC:ガスクロマトグラフ MS:質量分析装置 HPLC:高速液体クロマトグラフ
ICP:誘導結合プラズマ

脱水汚泥分析方法一覧表

No.	分析項目	分析試験方法	出典	定量下限値	単位
1	アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ法 薄層クロマトグラフー原子吸光法	昭和46年環告59号、付表2 昭和49年環告64号、付表3	0.0005	mg/L
2	水銀又はその化合物	原子吸光法	昭和46年環告59号、付表1	0.0005	mg/L
3	カドミウム又はその化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 55. 3	0.01	mg/L
4	鉛又はその化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 54. 3	0.01	mg/L
5	有機燐化合物	ガスクロマトグラフ法	昭和49年環告64号、付表1	0.1	mg/L
6	六価クロム化合物	ICP発光分析法	JIS K 0102, 65. 2. 4前処理65. 1. 4	0.05	mg/L
7	砒素又はその化合物	水素化合物発生原子吸光法	JIS K 0102, 61. 2	0.01	mg/L
8	シアン化合物	4-ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	JIS K 0102, 38. 1. 2 38. 3	0.1	mg/L
9	ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ法	昭和46年環告59号、付表3	0.0005	mg/L
10	トリクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.03	mg/L
11	テトラクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.01	mg/L
12	ジクロロメタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.02	mg/L
13	四塩化炭素	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.002	mg/L
14	1, 2-ジクロロエタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.004	mg/L
15	1, 1-ジクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.02	mg/L
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.04	mg/L
17	1, 1, 1-トリクロロエタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.3	mg/L
18	1, 1, 2-トリクロロエタン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.006	mg/L
19	1, 3-ジクロロプロペン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.002	mg/L
20	チウラム	固相抽出 (HPLC法)	昭和46年環告59号、付表4	0.006	mg/L
21	シマジン	固相抽出 (GC法)	昭和46年環告59号、付表5 第2	0.003	mg/L
22	チオベンカルブ	固相抽出 (GC法)	昭和46年環告59号、付表5 第2	0.02	mg/L
23	ベンゼン	ページ・トラップ GC-MS法	JIS K 0125, 5. 1	0.01	mg/L
24	セレン又はその化合物	水素化合物発生原子吸光法	JIS K 0102, 67. 2	0.01	mg/L
25	1, 4-ジオキサン	ページ・トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0102. 47. 1, 47. 3又は47.	0.005	mg/L

※分析試験方法は指定ではなく参考であり、
法的に認められた試験方法で定量下限値を満たす試験方法とする。

※機器装置等の省略

GC:ガスクロマトグラフ MS:質量分析装置 HPLC:高速液体クロマトグラフ
ICP:誘導結合プラズマ

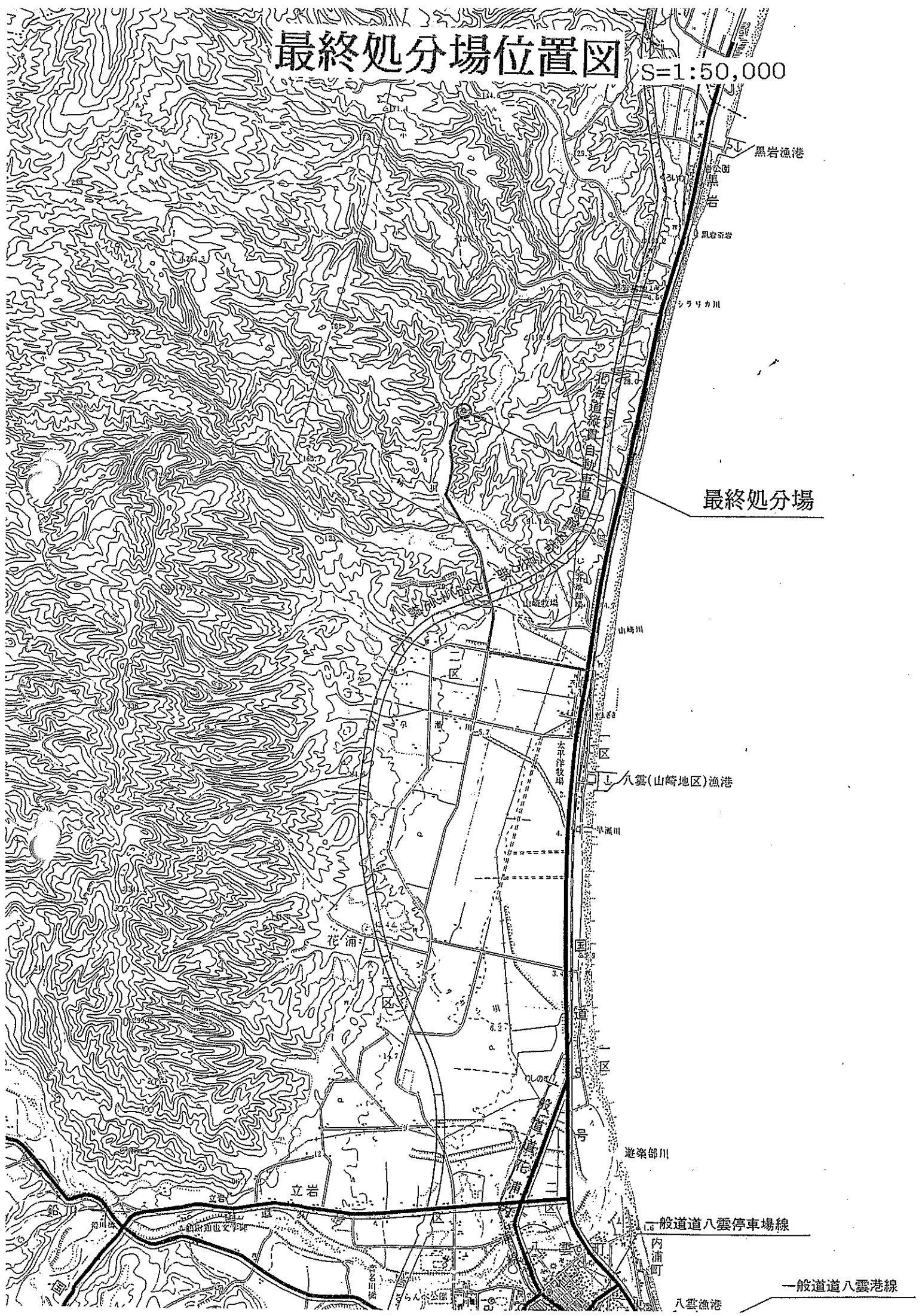
最終処分場分析方法一覧表

No.	分析項目	水質分析試験方法	出典	定量下限値		単位
				排水	地下水	
1	アルキル水銀化合物	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号、付表2	0.0005	0.00005	mg/L
2	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	還元気化原子吸光法	昭和46年環告59号、付表1	0.0005	0.00005	mg/L
3	カドミウム及びその化合物	ICP質量分析法	JIS K 0102, 55.4	0.01	0.001	mg/L
4	鉛及びその化合物	ICP質量分析法	JIS K 0102, 55.4	0.01	0.001	mg/L
5	有機燐化合物	ガスクロマトグラフ (FPD) 法	昭和49年環告64号、付表1	0.1		mg/L
6	六価クロム化合物	電気加熱原子吸光法	JIS K 0102, 65.2.3	0.05	0.005	mg/L
7	砒素及びその化合物	ICP質量分析法	JIS K 0102, 61.4	0.01	0.001	mg/L
8	シアン化合物	4-ピリジンカルボン酸ピラゾロン吸光光度法	JIS K 0102, 38.1.2 38.3	0.1	0.1	mg/L
9	ポリ塩化ビフェニル	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号、付表3	0.0005	0.0005	mg/L
10	トリクロロエチレン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.03	0.003	mg/L
11	テトラクロロエチレン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.01	0.001	mg/L
12	ジクロロメタン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.02	0.002	mg/L
13	四塩化炭素	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.002	0.0002	mg/L
14	1,2-ジクロロエタン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.004	0.0004	mg/L
15	1,1-ジクロロエチレン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.02	0.002	mg/L
16	1,2-ジクロロエチレン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	シス体、トランス体共に JIS K 0125, 5.1, 5.2又は5.3.2	0.04	0.004	mg/L
17	1,1,1-トリクロロエタン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.3	0.01	mg/L
18	1,1,2-トリクロロエタン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.006	0.0006	mg/L
19	1,3-ジクロロプロペン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.002	0.0002	mg/L
20	チウラム	固相抽出高速液体クロマトグラフ (UV) 法	昭和46年環告59号、付表4	0.006	0.0006	mg/L
21	シマジン	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表5	0.003	0.0003	mg/L
22	チオベンカルブ	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号、付表5	0.02	0.002	mg/L
23	ベンゼン	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125, 5.2	0.01	0.001	mg/L
24	セレン及びその化合物	ICP質量分析法	JIS K 0102, 67.4	0.01	0.001	mg/L
25	ほう素及びその化合物	ICP発光分光分析法	JIS K 0102, 47.3	0.1		mg/L
26	ふっ素及びその化合物	イオンクロマトグラフ法	昭和46年環告59号、付表6	0.1		mg/L
27	アンモニア、アンモニウム化合物 亜硝酸化合物及び硝酸化合物 ・アンモニア性窒素 ・亜硝酸性窒素 ・硝酸性窒素	— インドフェノール青吸光光度法 ナフチルエチレンジアミン吸光光度法 イオンクロマトグラフ法	— JIS K 0102, 42.2 JIS K 0102, 43.1.1 JIS K 0102, 43.2.5	0.7 0.2 0.2		mg/L mg/L mg/L
28	水素イオン濃度	ガラス電極法	JIS K 0102, 12.1	—		
29	生物化学的酸素要求量	よう素滴定法	JIS K 0102, 21, 32.1	0.5		mg/L
30	化学的酸素要求量	滴定法	JIS K 0102, 17	0.5		mg/L
31	浮遊物質	濾過重量法	昭和46年環告59号、付表8	1		mg/L
32	n-ヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	抽出分離重量法	昭和49年環告64号、付表4	0.5		mg/L
33	n-ヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	抽出分離重量法	昭和49年環告64号、付表4	0.5		mg/L
34	フェノール類含有量	4-アミノアンチピリン吸光光度法	JIS K 0102, 28.1	0.5		mg/L
35	銅含有量	電気加熱原子吸光法	JIS K 0102, 52.3	0.01		mg/L
36	亜鉛含有量	電気加熱原子吸光法	JIS K 0102, 53.2	0.01		mg/L
37	溶解性鉄含有量	電気加熱原子吸光法	JIS K 0102, 57.3	0.05		mg/L
38	溶解性マンガン含有量	電気加熱原子吸光法	JIS K 0102, 56.3	0.01		mg/L
39	クロム含有量	電気加熱原子吸光法	JIS K 0102, 65.1.3	0.05		mg/L
40	大腸菌群数	定型的集落平均値法	昭和37年厚生省、建設省令、第1号	—		
41	窒素含有量	紫外線吸光光度法	JIS K 0102, 45.2	0.05		mg/L
42	燐含有量	ペルオキシ二硫酸カリウム分解法	JIS K 0102, 46.3.1	0.003		mg/L
43	ダイオキシン類	ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0312			pg-TEQ/L
44	クロロエチレン	バージートラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0312		0.0002	mg/L
45	1,4-ジオキサン	バージートラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0102, 47.1, 47.3又は47.4	0.005	0.005	mg/L
46	塩化物イオン	硝酸銀法、塩素イオン計	JIS K 0102.35		0.1	mg/L

※分析試験方法は指定ではなく参考であり、法的に認められた試験方法で定量下限値を満たす試験方法とする。

最終処分場位置図

S=1:50,000



最終処分場

黒岩漁港

八雲(山崎地区)漁港

遊楽部川

一般道道八雲停車場線

一般道道八雲港線

八雲漁港

立岩

花浦

山崎川

シラサカ川

最終処分場浸出水水質検査箇所(別紙1)

地下水採取地点①

地下水採取地点②

排水採取地点

